

一般財団法人ふくしま百年基金 2018年度 活動紹介

●● 設立の想い

2011年に発生した東日本大震災・福島第一原子力発電所事故は、私たちに多くの教訓を投げかけました。近視眼的にならず長期的視点で地域を創り上げていこう、ふくしまに関わる一人ひとりが“ジブンゴト”として地域の未来を考え、担っていこう。震災・事故を経験したからこそ生まれた強い想い。そんな沢山の方の想いが集まり『ふくしま百年基金』が生まれました。

『ふくしま百年基金』は180名（ネット募金を通じた寄付者はのべ1,763名）の地域住民や団体が寄付を持ち寄り設立した、福島県初のコミュニティ財団です。ふくしまをより良くしていきたい、という“志”に基づく資金をお預かりし、地域の困りごとを解決して魅力あふれる未来を作っていくための活動に資金助成や融資などを行ないます。

百年後も豊かな、ふるさと・ふくしまを一。
皆さんと共に、創り上げていきます。

一般財団法人ふくしま百年基金 代表理事 山崎 庸貴

●● 活動報告

- (1) スモールスタート支援事業（通称：スモスタ！inこおりやま広域圏）
<https://sumosta.jp/> （本事業は郡山市からの委託事業です）

5月～

注目してほしいのは、復興の“ヒーロー”ばかりではない。

何かすごいことをやっている人たちばかり注目するのではなく、ふくしまでチャレンジしようとする人々の、小さな一歩の積み重ねが復興につながっていく。そんな想いが込められた事業です。

（クラウドファンディングサイトReady for等で2019年3月15日まで、ご寄付を募集中！）

郡山市を中心とした「こおりやま広域圏（※）」から、スモールスタート（ソーシャルビジネスや地域活動の小さな第一歩）の先進地を目指す新しいチャレンジが始まりました。この事業では、市民、地域団体、企業等の提案による先駆的かつ実験的プロジェクトを、セクターを越えた伴走チームがノウハウを活用しながらその新たな挑戦を支援します。今年度は12のプロジェクトを採択し、自走・発展に向けた伴走型支援に加え、1プロジェクト50万円（広域連携事業は100万円）を上限とする資金支援をさせていただきます。この資金支援のため、企業協賛を中心に新しい「スモスタ基金」を立上げるチャレンジにも取り組んでおります。2月9日（土）には本事業の成果報告会「ラップアップイベント」、その場で寄付を募るリアルクラウドファンディングを同時開催しました。（右写真：2/9成果報告会及びリアルクラウドファンディングの様子）

（※）郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町



- (2) わかものチャレンジプロジェクト
<https://www.wakamono.cf-fukushima.org/>



10月～



被災地の食材を使い被災地を応援した「復興弁当」に寄せられた寄付が、今度はふくしまの“わかもの”応援へ。ふくしまを想う一人ひとりの想いが繋がっていきます！（2019年3月31日まで公募受付中！）

エールマーケット（運営：Yahoo! JAPAN）との協働企画。ふくしまのこれからを担う“わかもの”が地元ふくしまの復興課題解決・地域課題解決に向けて取組むチャレンジを応援します！対象は福島県内の高校生・大学・短大・専門学校生を中心に、概ね10～20代が中心となって企画・実施するプロジェクトで、分野は問いません。採択プロジェクトは、上限10万円の資金助成を受けることができます。

この事業は、Yahoo! JAPANが2013年1月から2015年12月までの間、東日本大震災の復興支援で販売した寄付付き「復興弁当」について、集まった寄付金の一部をご寄付いただいたことから始まった事業です。復興への思いを次世代を担う“わかもの”に託し、また新しく立ち上がったコミュニティ財団であるふくしま百年基金と共に歩むチャレンジです。現在公募受付中ですので、ぜひ今後の展開にご期待ください！



（下写真：エールマーケットの復興弁当）

- (3) ファンドレイジング研修 「これからの地域活動のお金を考えよう！」
ふくしま百年基金シンポジウム2018「社会的資金最前線！－これからの地域活動を支える新しい資金を考える－」

10月～

NPO等の地域活動団体や自治体職員向けの研修プログラムとして、今年は「これからの地域活動のお金を考えよう！」と題して、近年注目が集まっている新しい社会的資金（遺贈寄付、休眠預金、ふるさと納税、社会的投資など）について学ぶ研修・シンポジウムを企画しました。

10月から11月にかけて県内6箇所で開催いたしました。また発展編の研修として「3-5年後の成長戦略を考え、資金・資源の活用計画をつくろう！」を、特別編の研修として「全国レガシーギフト協会講師陣による『遺贈寄付の相談を受ける人が知っておきたい大事なこと』」も開催しました。

さらに、12月にはふくしま百年基金シンポジウム2018「社会的資金最前線！－これからの地域活動を支える新しい資金を考える－」を開催。迷惑をかけないための終活でなく縁を集める「集活」を提唱している終活・遺贈寄付の専門家や、返礼品競争でない新しいふるさと納税の先進地から専門家を招き、参加者の皆さんと共にこれからの地域活動について考えました。（開催にあたり「寄付月間公認認定企画」の認定をいただくことができました）

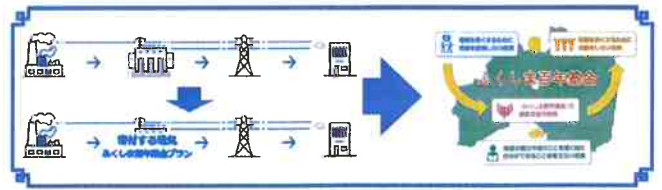


近日公開

(4) ふくしま百年基金 × Family Energy 「寄付する電気」

エネルギーベンチャー「Family Energy」社と共に、ふくしま百年基金初となる寄付つき商品の開発に取り組んでおります。この商品は、電気料金の一部をふくしま百年基金にご寄付いただくもので、“日常生活で使った電気が、ふくしま復興の一助となる”新しい電力プランです。

現在、公開に向けて詳細を詰めている最中ですので、どうぞご期待ください！



●● 今後の展開

① 復興を支える基金の創設

東日本大震災、福島第一原発事故からの復興活動は道半ばです。現在でも多くのNPO等地域活動団体が活躍し、被災者の生活支援・コミュニティ形成支援、広域に避難生活を送る方々への支援などに携わっています。

こうした地域活動団体の活動資金をサポートするための基金を創設して参ります。これには、企業等からのご寄付を原資に設立する「冠基金」も含み、企業による地域貢献活動の促進もサポートして参ります。



③ 新しい社会的資金の受け皿

休眠預金、社会的投資、ふるさと納税を活用した地域活動団体の支援など、近年新しい社会的資金の活用がより重要性を増しています。資金はあるけれども、十分に活用できていないというのが現状のようです。

ふくしま百年基金はコミュニティ財団として、このような新しい動きに柔軟に対応し、地域の課題に対応して新しい社会的資金を活用できるよう、その受け皿となるべく活動を展開して参ります。もってふくしまに新しい社会的資金の循環を創出していきます。

② 遺贈寄付等ワンストップ相談窓口の設置

県内でも遺贈・相続寄付の意向を持つ方や、相談が増えています。しかし、具体的にどのような手続きをとったら良いのか、どのような団体に寄付をしたら良いのか分からない、というのが相談の多くを占めているようです。

ふくしま百年基金はこうした声にお応えし、専門の弁護士・税理士などと共にワンストップ相談窓口を設置することを目指します。これにより県内に新たな寄付文化を創出して参ります。

④ 地域円卓会議(仮称)の開催

様々な社会的資金の循環を創出すと共に重要なことは、地域の課題を知り関係者間でしっかりと共有していくことです。そのため的手法として、地域円卓会議などの取組みが注目を集めています。これは関係者間の議論により課題を浮き彫りにし、誰が何をするかを明確にしていくための議論の手法です。

地域円卓会議のような議論の場を地域に展開することで、ふくしまという地域にどのような困りごとがあり、どうすべきなのかを皆で考える機会を創出して参ります。

設立発起人の皆さま

ふくしま百年基金は、沢山の方の想いとお寄付が集まって誕生したコミュニティ財団です。この活動は設立発起人はじめ、ふくしまを想う一人ひとりのお寄付によって支えられています。

(敬称略、順不同、公表可能の方のみ掲載)

- 三島 理恵 / 中川 政治 / 大谷 哲範 / 山崎 幸啓 / 山崎 陽志 / 山崎 庸貴 / 丹波 史紀 / 鶴沼 英政 / 岩崎 大樹 / 伊藤 仁平
- 一般社団法人浜通り生活支援協議会 / 武田 悦江 / 西本 広志 / 株式会社ら・さんたランド / 鈴木 勲 / 山本 健太 / 山田 泰久 / 今井 悟史
- 深尾 昌峰 / 高萩 幸一 / ヤフー株式会社 (E-ルマーケット) / 海老原 幸子 / 大野 寛 / 鈴木 綾 / 鈴木 惇也 / 鈴木 正一 / 邊見 妙子
- 特定非営利活動法人寺子屋方丈舎 / 齋藤 善平 / 可児 卓馬 / 岸本 道弘 / 紅邑 晶子 / 今給黎 辰郎 / 飯田 教郎
- 横山 秀人 (縁結び家系図や) / 鈴木 美紀 / 齋藤 由貴 / 赤池 孝行 / 玉川 邦夫 / 木村 卓美 / 小田 寛 / 小田 徹 / 吉田 恵美子
- 山崎 静子 / 山崎 浩三 / 山崎 友理 / 山崎 信子 / 山崎 甚二郎 / 青砥 安彦 / 神田 浩輝 / 特定非営利活動法人いゆて連携復興センター
- 齋藤 美佐 / 西岡 潤二 / 菅野 拓 / 田村 太郎 / ふたば地域サポートセンターふたすけ / 小笠原 隼人 / 株式会社エフライフ / 栗田 暢之
- 神長倉 豊隆 / 石見 亜紀子 / 河村 浩美 / 鈴木 一海 / 三村 茂太 / 一般社団法人GDMふくしま / 中鉢 博之 / 彌永 恵理 / 榎谷 和子
- 久保田 照美 / 高橋 文郎 / 佐藤 綾乃 / 石原 達也 / 林 洋一郎 / 赤坂 憲雄 / 古山 郁 / 菊池 淳之 / 宮定 章 / 松井 和久
- 北村 美和子 / 宮本 旭 / 鈴木 博之 / 鈴木 敬三 / 浜口 祐治 / 特定非営利活動法人Gift / 岡部 和義 / 栗原 裕子 / 三井 恒雄
- 砂田 好正 / 奥野 昌美 / 株式会社JIN / 佐々木 和典 / 根本 次郎 / 佐藤 千登勢 / 一般社団法人手づくりマルシェ / 木村 有宏
- 佐藤 望 / 杉妻 甲一 / 中里 壽治 / 相馬 由寛 / 江尻 友樹 / 齋藤 喜章 / 目黒 照枝 / 神代 伸一 / 馬場 新一 / 藤井 康彦
- 山田 健一郎 / 川崎 環樹 / 間部 初夏 / 鈴木 里加子 / 田中 義吉 / 小林 庄次郎 / 熊本 ヒデ子 / 樽本 哲 / 相場 繁 / 蛭川 靖弘
- 高橋 志津佳 / 公益財団法人世界宗教者平和会議日本委員会 / 渡邊 桂子 / 関 孝男 / 宮寺 陽子 / 半田 茂喜 / 前田 諭志 / 青井 介
- 高田 美和子 / 足立 潤子 / 山田 由紀子 / 阿寒国際ツルセンター【グルス】 / 天野 淳子 / 齋藤 健一 / 三部 吉久 / 三部 香奈
- 和知 健明 / 遠山 賢一郎 / 高橋 優介 / 小林 潤子 / 武藤 幸子 / 和田 祐樹 / 松本 斉 / 天野 和彦 / 安齋 憲二 / 鈴木 祐司
- 鶴尾 雅隆 / 浅井 美絵 / 三廻部 麻衣 / 遠藤 慎 / 菅野 真 / 山田 香苗 / 一般社団法人オープンデータラボ / 合同会社シェアードエスイー